

専門基礎分野

○健康支援と社会保障制度

- ・公衆衛生学
- ・社会保障と社会福祉
- ・チーム医療論 I
- ・関係法規
- ・総合医療論

科目区分	専門基礎分野	教育内容	健康支援と社会保障制度
授業科目	公衆衛生学	単位数(時間)	1単位(30時間)
開講年次	2年次前期	卒業認定の方針との関連	2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。
講師名		実務経験の有無	有 ・ 無
<p>目的: 総合的な健康づくりを推進する保健活動を理解する。</p> <p>目標: 1 公衆衛生の概要を理解できる。 2 健康生活に関連する生活環境因子や対策を理解できる。 3 集団の健康状態を把握する健康指標や調査データの疫学的見方を理解できる。 4 衛生行政と保健活動の概要を理解できる。</p>			
回数	授業計画	授業準備と復習	
1	1 公衆衛生の理念と看護の倫理 1) 公衆衛生とは 2) プライマリーヘルスケア 3) 情報公開と生命倫理	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
2	2 健康と環境 1) 環境とは 2) 生活環境の保全	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
3	3 公衆衛生の技術 1) 疫学と健康指標	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
4	4 医療の動向と医療保障	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
5	5 地域保健 1) 地域と健康 2) 地域活動の場 (1) 市町村保健センター (2) 保健所	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
6	3) 生涯にわたる健康づくり対策 4) 地域保健対策		
7	6 成人保健 1) 成人の健康の意義 2) 生活機能と保健活動	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
8	7 老人保健 1) 高齢者の健康の意義 2) 生活機能と保健活動	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
9	3) 地域包括ケアシステム 4) 介護保健のしくみ		
10	8 感染症対策 1) 感染症の基本知識 2) 今日の感染症とその予防対策 3) 結核 4) 性感染症と HIV 感染	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
11	9 産業保健 1) 労働者の健康問題 (1) 職業性疾患および業務上疾病 (2) 健康障害要因としての労働・労働環境	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	

12	2) 労働者の健康を守る法律 3) 職場における労働者の健康を支援する環境づくりの実際 4) 職業に関連する健康障害と予防および対策の実際	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。
13 (3h)	10 災害保健	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。
14	11 健康危機管理	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。
	試験	
履修要件	履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり	
評価方法	筆記試験	
テキスト	医学書院 健康支援と社会保障制度〔2〕 公衆衛生 メディックメディア 公衆衛生がみえる	
参考文献	必要な資料がある場合は、講師が適宜準備し、配布する。	
履修上の 留意事項		
備考		

科目区分	専門基礎分野	教育内容	健康支援と社会保障制度
授業科目	社会保障と社会福祉	単位数(時間)	2単位(30時間)
開講年次	4年次前期	卒業認定の方針との関連	2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。
講師名		実務経験の有無	有 ・ 無
<p>目的: 社会保障制度と社会福祉の概念及び保健・医療・福祉チームとの連携を理解する。</p> <p>目標: 1 社会保障制度の概念と仕組みを理解できる。 2 社会福祉の対象と制度を理解できる。 3 社会福祉サービスと活用における保健医療との連携を理解できる。</p>			
回数	授業計画	授業準備と復習	
1	1 社会保障制度 1) 社会保障の概念 2) 社会保障の目的・機能 3) 社会保障の体系 4) 社会保障の内容	準備:テキストを読む。 復習:授業内容、ミニテストを復習する。	
2	5) 社会保障給付費 6) 少子高齢化と社会保障制度 2 社会福祉の法制度 1) 社会福祉の法制度の歴史的展開		
3	2) 社会福祉法と福祉六法 3 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向 1) 現代社会の変化 2) 社会福祉サービスの動向		
4	4 医療保障制度 1) 健康保険と国民健康保険	準備:テキストを読む。 復習:授業内容、ミニテストを復習する。	
5	2) 高齢者医療制度 5 介護保障制度		
6	1) 介護保障の歴史 6 所得保障制度		
7	1) 年金保障制度の概要と役割 2) 社会手当		
8	7 公的扶助制度 1) 生活保護制度のしくみ		
9	8 高齢者福祉 1) 高齢者福祉の施策 2) 老人保健事業 9 障害者福祉 1) 障害者福祉の理念 2) 障害者福祉制度の変遷	準備:テキストを読む。 復習:授業内容、ミニテストを復習する。	
10	(1) 障害者基本法の改正 (2) 障害者総合支援法 3) 障害者福祉の関連施策		
11	10 児童家庭福祉 1) 児童家庭福祉のしくみ 2) 児童福祉法 3) 母子保健法 4) 少子化対策 5) 児童虐待対策 6) DV 対策		

12	11 社会福祉実践と医療・看護との連携 1) 社会福祉援助	準備:テキストを読む。 復習:授業内容、ミニテストを復習する。
13	2) 連携の重要性	準備:テキストを読む。 復習:授業内容、ミニテストを復習する。
14	3) 医療・看護・福祉の連携の実際	
(3h)	4) 連携の場面とその方法 (1) 民間活動	
	試験	
履修要件	履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり	
評価方法	筆記試験 等	
テキスト	医学書院 健康支援と社会保障制度〔3〕 社会保障・社会福祉	
参考文献	必要な資料がある場合は、講師が適宜準備し、配布する。	
履修上の留意事項		
備考		

科目区分	専門基礎分野	教育内容	健康支援と社会保障制度
授業科目	チーム医療論 I	単位数(時間)	1 単位(15 時間)
開講年次	1年次後期	卒業認定の方針との関連	3 多様な場における看護の役割を理解し、多職種と連携・協働できる力を身につけることができる。
講師名		実務経験の有無	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
<p>目的: チームで協働するためのスキルを理解し、看護に必要な多職種との連携・協働の基礎的能力を養う。</p> <p>目標: 1 他者と協働し、チームを効果的に機能させる視点及びスキルを理解できる。 2 チーム医療とは何かを理解できる。 3 保健医療福祉チームを構成する各専門職の働く場と役割・機能を理解できる。 4 見学病院におけるチーム医療の現状と課題を述べるができる。</p>			
回数	授業計画	授業準備と復習	
1	1 協働するための視点とスキル 1)チームとは 2)チームの構成要素 3)チームの機能 4)チームワーク	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
2	2 リーダーシップとフォロワーシップ 1)リーダーシップとは 2)リーダーシップの理論 3)リーダーと信頼 4)フォロワーシップ		
3	3 チームの一員に求められる協働 1)協働するためのコミュニケーション、マナー、姿勢 2)承認するスキル 3)アサーション 4)交渉とコンサルテーション		
4	4 チーム医療とは 1)法的根拠、必要性 2)チームを構成する職種 3)活動の場		
5 (3h)	5 保健医療福祉の専門職 1)保健医療福祉チームを構成する各専門職の働く場と役割・機能(理学療法士・管理栄養士・薬剤師・放射線技師・臨床検査技師・臨床工学士)	準備:4回目の準備:各職種の資格・法律上の位置づけについて調べる。	
6 (2h)	※4回目:講義	準備:5・6回目の準備:前回までの授業を復習して臨む	
7 (2h)	※5回目:病院見学 ※6回目:学内まとめ	復習:授業内容を復習する。	
履修要件	履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり		
評価方法	授業への参加度、レポート		
テキスト	メディカ出版 看護の統合と実践(1) 看護管理		

参考文献	医歯薬出版 チーム医療論 メヂカルフレンド社 看護の統合と実践①看護実践マネジメント／医療安全
履修上の 留意事項	
備考	

科目区分	専門基礎分野	教育内容	健康支援と社会保障制度
授業科目	関係法規	単位数(時間)	1単位(15時間)
開講年次	4年次	卒業認定の方針との関連	2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。
講師名		実務経験の有無	有 ・ 無
<p>目的: 医療・看護の場において必要な法律の基礎的知識を習得する。</p> <p>目標: 1 衛生法規の概要を理解できる。 2 医事関係法規の概要を理解できる。 3 法に基づく看護の役割と責任を理解できる。</p>			
回数	授業計画	授業準備と復習	
1	1 衛生法規とは 1) 衛生法規の分類と概要 2) 法律と厚生行政のしくみ	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
2	1 看護職に関する法律 1) 保健師助産師看護師法 (1) 目的 (2) 定義 (3) 保健師助産師看護師法の構造と付属法令 (4) 業務	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
3	2) 看護師等の人材確保の促進に関する法律 (1) 目的 (2) 定義 (3) ナースセンター		
4	2 医師法 1) 任務 2) 臨床研修 3) 業務 3 歯科医師法 4 医療職者に関する法 1) 薬剤師法 2) 診療放射線技師法 3) 臨床検査技師等の関する法	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
5	4) 理学療法士及び作業療法士法 5) 救命救急士法 6) 言語聴覚士法 7) 社会福祉士法及び介護福祉士法 8) 精神保健福祉法 5 医療を行う施設に関する医療法 1) 目的 2) 医療提供の理念 3) 定義		

6	<ul style="list-style-type: none"> 4) 開設等の規則 5) 病院等の管理 6) 病院等の人員 7) 診療に対する諸記録等 6 労働法 <ul style="list-style-type: none"> 1) 労働法の目的 2) 労働者としての看護師 3) 労働法の体系 4) 雇用関係法 5) 労働基準法 	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。
7	7 医療紛争と法的責任 <ul style="list-style-type: none"> 1) 医療事故と医療過誤 2) 医療事故によって生じる法的問題 	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。
	試験	
履修要件	履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり	
評価方法	筆記試験、ミニテストなど	
テキスト	医学書院 健康支援と社会保障制度〔4〕看護関係法令	
参考文献	新日本法規 看護六法	
履修上の留意事項	法学を復習しておくこと。	
備考		

科目区分	専門基礎分野	教育内容	健康支援と社会保障制度
授業科目	総合医療論	単位数(時間)	1単位(15時間)
開講年次	4年次後期	卒業認定の方針との関連	2 専門知識と科学的根拠に基づいた判断力と実践力を身につけることができる。
講師名		実務経験の有無	有 ・ 無
<p>目的:保健医療の変遷の概要と今日の保健医療の現状と課題を理解する。</p> <p>目標:1 いのちと健康と病の考え方の変遷を理解できる。 2 医療の歴史及び保健医療の現状から、看護師の役割を理解できる。</p>			
回数	授業計画	授業準備と復習	
1	1 命について考える 2 病の体験 3 癒しの行為と癒しの知 4 チーム医療とマネジメント	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
2	1 現代医療の起源 2 我が国の医療がたどってきた道 3 医療観の移り変わりとこれからの医療観	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
3	1 我が国の医療供給体制 2 少子高齢化社会と世代間のきずな	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
4	3 障害者のノーマライゼーションと社会的包摂		
5	1 がん診療 2 移植医療 3 人工臓器の開発 4 再生医療 5 画像診断装置の進歩	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
6	1 医原病 2 インフォームドコンセントと医療情報の開示 3 患者の安全	準備:テキストを読む。 復習:授業内容を復習する。	
7	4 医療の管理と評価 5 情報化社会と医療		
	試験		
履修要件	履修規程 授業科目の履修等 第4条のとおり		
評価方法	筆記試験		
テキスト	医学書院 別巻 総合医療論		
参考文献	必要な資料がある場合は、講師が適宜準備し、配布する。		
履修上の留意事項	日頃から新聞等を読み、医療に関する情報収集をすること。		
備考			